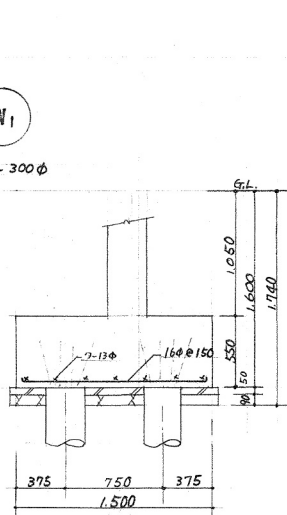
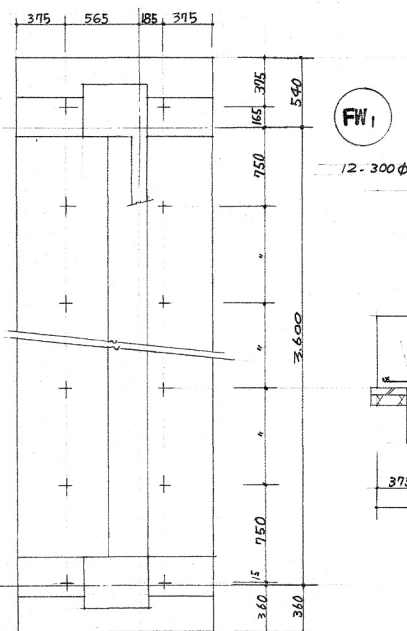
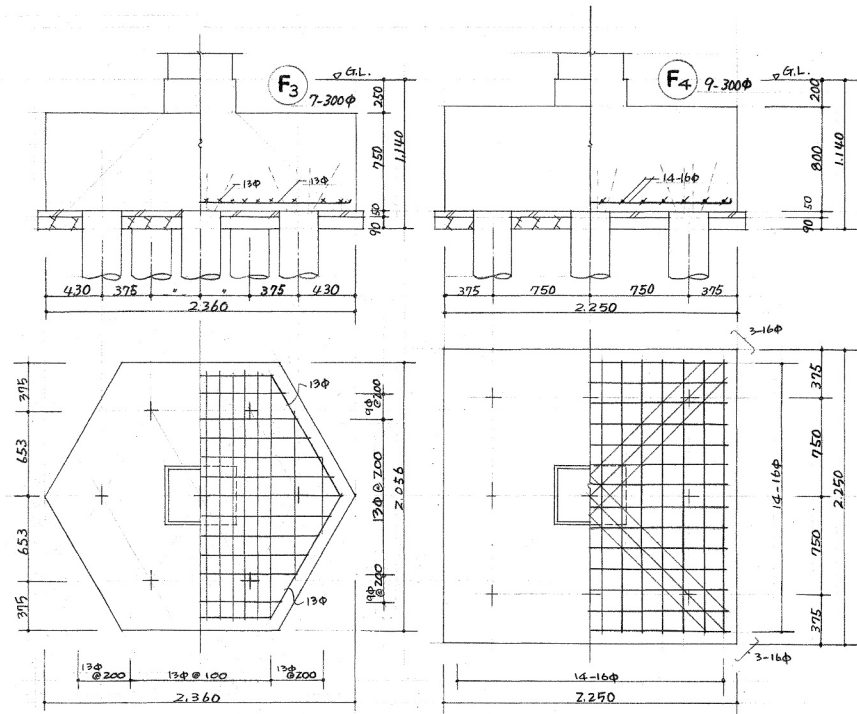
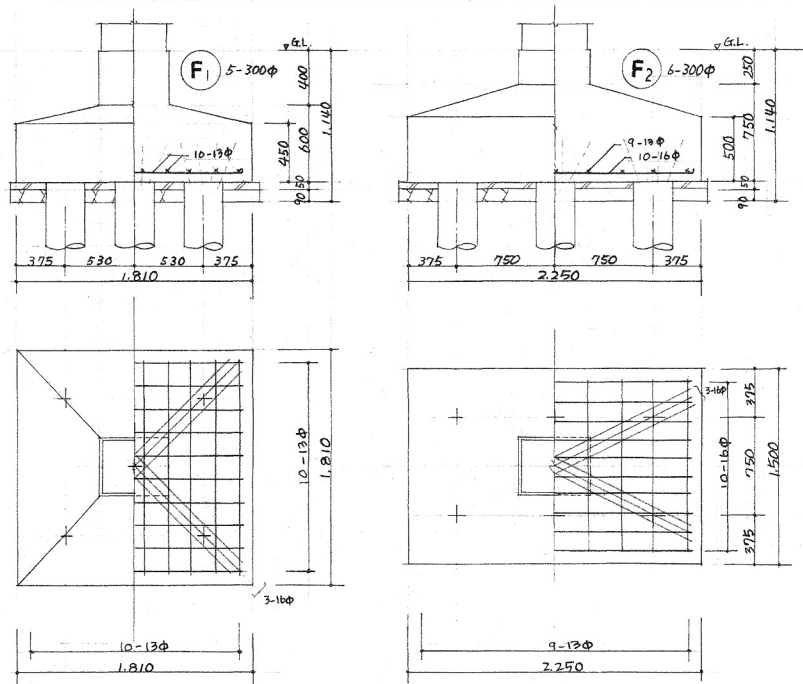
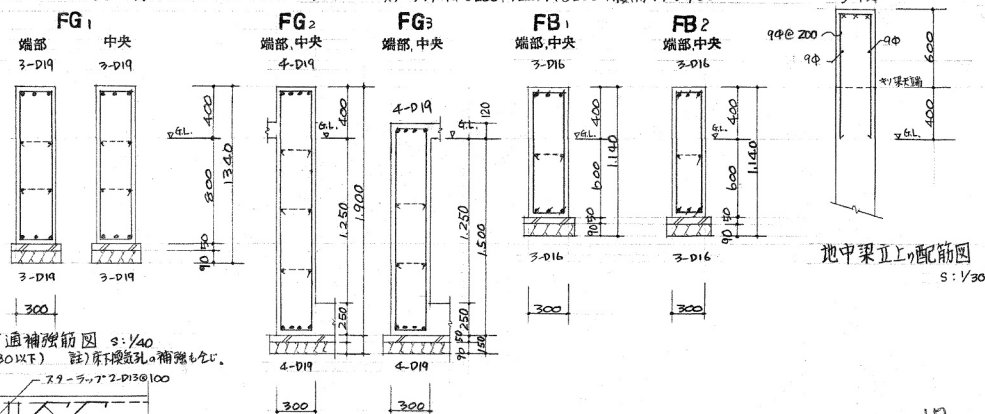


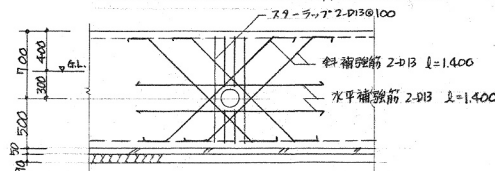
基礎配筋図 S: 1/30 註) コンクリート $\sigma_{fc} = 18.0 \text{ N/mm}^2$, 使用鉄筋SR24とする。



基礎梁断面表 S: 1/30

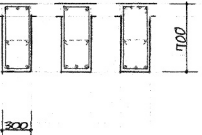
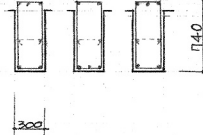
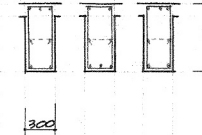
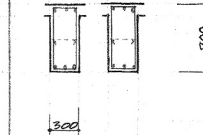
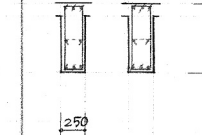
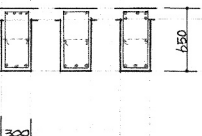
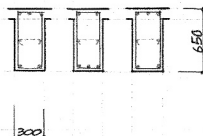
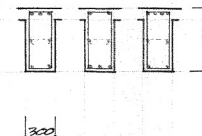
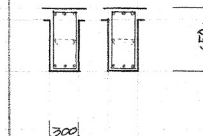
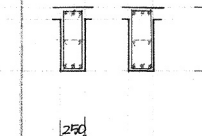
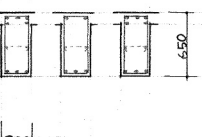
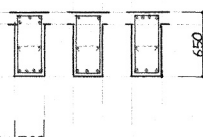
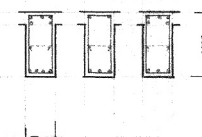
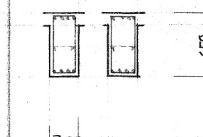
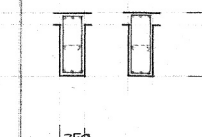


地中梁スリット貫通補強筋図 S: 1/40
(スリットは125以上180以下) 註) 床下埋設配筋を補強し、
スリットは2-D13@100



地中梁上の配筋図 S: 1/30

大梁断面表 S:1/40 階梁は9中@200とする。中仕筋は9中@600又は9中@525。隅筋は9中とする。使用コンクリート強度 $f_c=180\text{MPa}$ 。使用鉄筋はSD30とする。

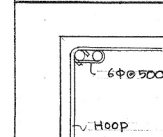
	G1	G2	G3	G4	G5
R 階					
上端筋	外端 中央 内端 3-D19 2-D19 4-D19	外端 中央 内端 3-D19 2-D19 3-D19	外端 中央 内端 3-D19 2-D19 3-D19	端部 中央 3-D19 3-D19	端部 中央 3-D16 3-D16
下端筋	2-D19 3-D19 3-D19	2-D19 3-D19 2-D19	2-D19 3-D19 2-D19	3-D19 3-D19	3-D16 3-D16
腹筋	9中	9中	9中	9中	9中
スターアップ				2-13中@200	9中@200、但し1'2'通り開口部上は9中@100
3 階					
上端筋	外端 中央 内端 4-D19 2-D19 5-D19	外端 中央 内端 3-D19 2-D19 3-D19	1,3端 中央 1,2'端 3-D19 2-D19 4-D19	端部 中央 3-D19 3-D19	端部 中央 3-D16 3-D16
下端筋	3-D19 3-D19 3-D19	2-D19 3-D19 2-D19	2-D19 3-D19 2-D19	3-D19 3-D19	3-D16 3-D16
腹筋	9中	9中	9中	9中	9中
スターアップ				2-13中@200	9中@200、但し1'2'通り開口部上は9中@100
2 階					
上端筋	外端 中央 内端 5-D19 2-D19 5-D19	外端 中央 内端 5-D19 2-D19 4-D19	1,3端 中央 1,2'端 5-D19 2-D19 5-D19	端部 中央 4-D19 4-D19	端部 中央 3-D19 3-D19
下端筋	3-D19 3-D19 3-D19	4-D19 3-D19 3-D19	4-D19 3-D19 3-D19	4-D19 4-D19	3-D19 3-D19
腹筋	9中	9中	9中	1中	9中
スターアップ				2-13中@1175	9中@200、但し1'2'通り開口部上は9中@100

共通事項) 鉄筋の継手はすべて重ね継手とする。

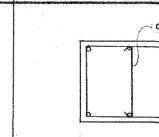
柱断面表 S:1/40 階柱は9中@100、中仕筋は付図に示す。使用コンクリート強度 $f_c=180\text{MPa}$ 。使用鉄筋はSD30とする。

	C1	C2
3 階	 4-D19, 6-D16	 4-D19, 6-D16
フープ	9中@100	9中@100
2 階	 4-D19, 6-D16	 4-D19, 6-D16
フープ	9中@100	9中@100
1 階	 8-D19, 4-D16  12-D19	 8-D19, 4-D16  12-D19, 4-D16
フープ	9中@100	9中@100

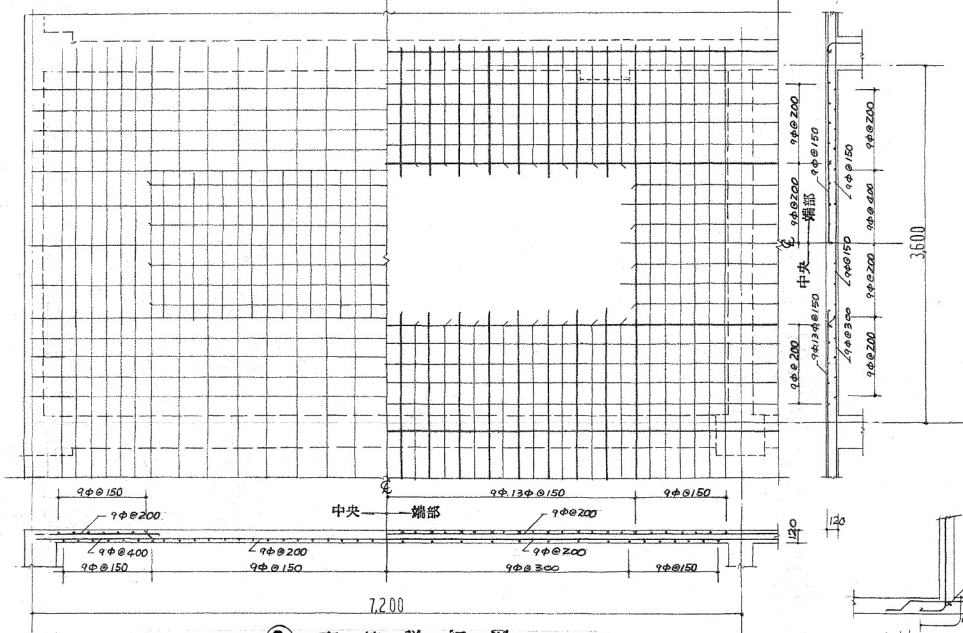
隅角部寄筋配筋図



巾止筋配筋図

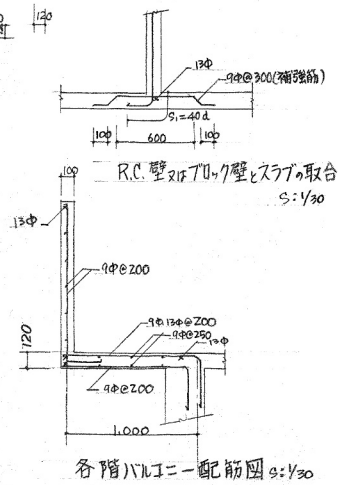


註) 柱梁変換部は7-7'9中@100とする。

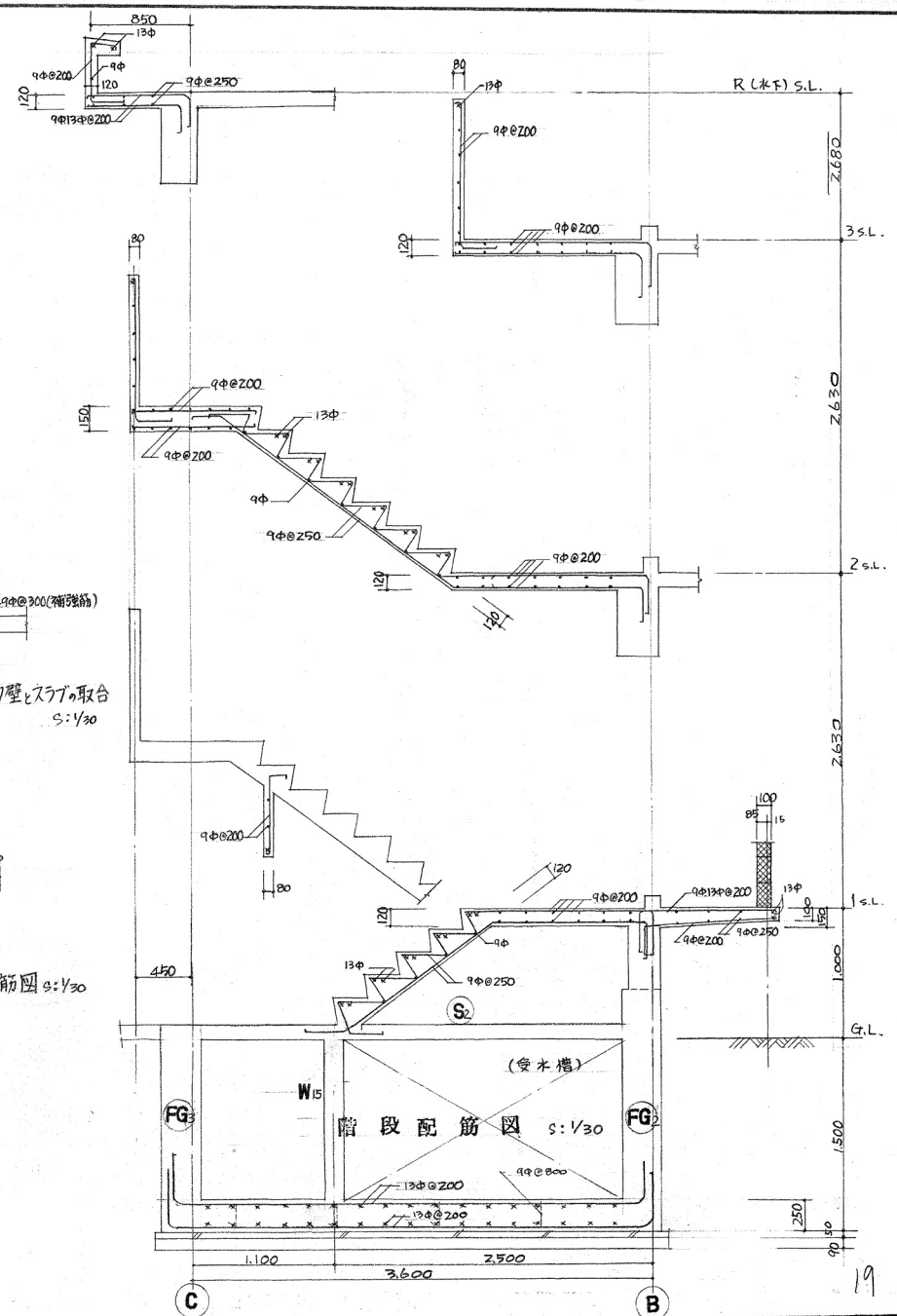


① 配筋詳細図 S: 1/40

床版リスト						
MK	層	主筋方向			副筋方向	
		端部	中央	柱周部	端部	中央
R S1	上	9φ 13φ @ 150	13φ @ 300	9φ @ 150	9φ @ 200	9φ @ 400
	下	9φ @ 300	9φ @ 150	9φ @ 150	9φ @ 400	9φ @ 200
S1	上	9φ 13φ @ 150	—	9φ @ 150	9φ @ 200	—
	下	9φ @ 300	9φ @ 150	9φ @ 150	9φ @ 200	—
S2	上	—	9φ @ 200	—	9φ @ 250	—
	下	—	9φ @ 200	—	9φ @ 250	—

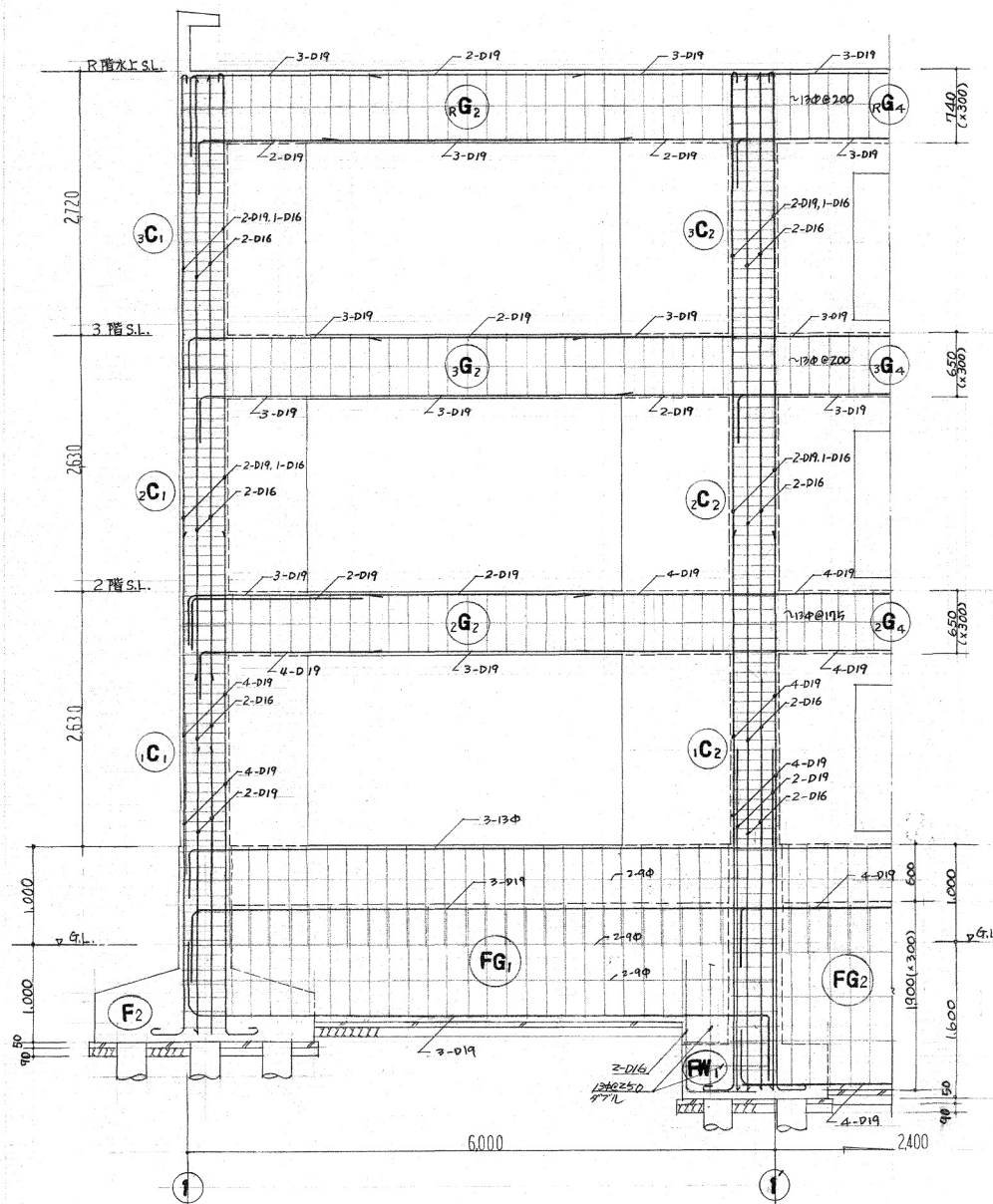


各階バルニー配筋図 S: 1/30



階段配筋図 S: 1/30

壁断面表 S: 1/20					
MK	W8	W10	W12	W15 (W15E)	BW10
断面	80	100	120	150	
	9φ @ 200	9φ @ 200	9φ @ 200	9φ 13φ @ 200 (9φ @ 200)	9φ @ 800 9φ @ 400
開口部補強	1-13φ	1-13φ	1-13φ	2-13φ	
° (6)	1-13φ	1-13φ	1-13φ	2-13φ	
° (C)	1-13φ	1-13φ	1-13φ	2-13φ	



B 通り 架構配筋図 S:1/40

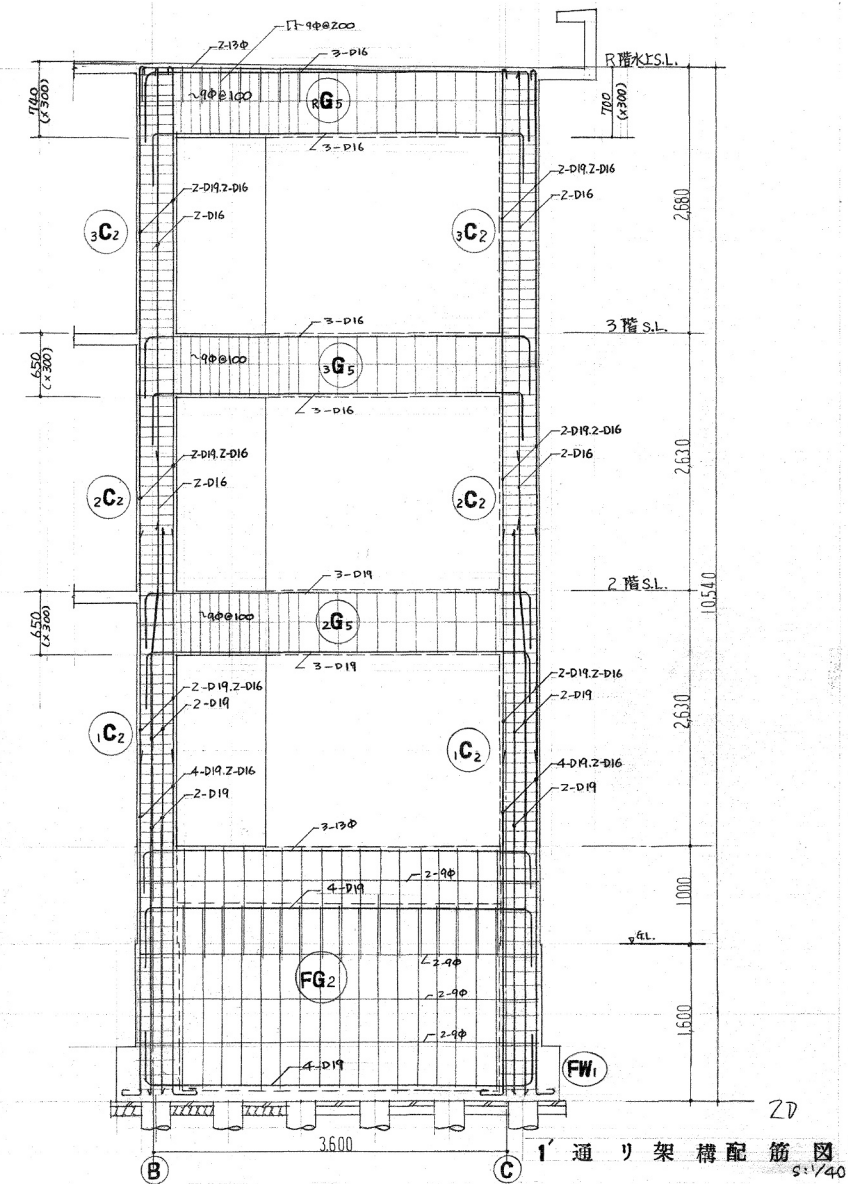
※重要事項 1) コンクリート強度 20N/mm² (20MPa) 鉄筋は炭素鋼製

2) 鉄筋の継ぎ手は重ね継ぎ手とする

3) 桁筋は20φ 100mm 間隔で配置し、柱筋は16φ 100mm 間隔で配置する

4) 柱筋は16φ 100mm 間隔で配置し、梁筋は16φ 100mm 間隔で配置する

5) 概算仕様の基礎断面図は別紙



C 通り 架構配筋図 S:1/40

年月	46.12	川口待機宿舍新築工事	設計番号	460653
図面番号	S 5	架構配筋図	縮尺	1/40
橋本龍建築研究所			〒282-4 千葉県市川市大船	